

## 4 寄与度・寄与率

佐賀市において、各費目の上昇(下落)が総合指数の前年比(+) $0.3\%$ に及ぼした影響を寄与度、寄与率でみると次のとおりとなる。なお、令和元年の消費者物価指数の上昇には、主に設備修繕・維持、電気代などが寄与し、下落には、主に野菜・海藻、通信などが寄与している。

10大費目別前年比及び寄与度

10大費目	前年比(%)		寄与度		寄与率(%)	
	平成30年	令和元年	平成30年	令和元年	平成30年	令和元年
総合	1.1	0.3	1.10	0.30	100.0	100.0
食料	2.1	0.1	0.56	0.03	49.1	8.2
住居	-0.1	0.2	-0.02	0.04	-1.7	12.0
光熱・水道	3.0	1.7	0.24	0.13	20.7	41.2
家具・家事用品	-1.2	0.4	-0.05	0.02	-4.1	4.8
被服及び履物	-0.5	-0.1	-0.02	0.00	-1.7	-1.2
保健医療	2.0	0.6	0.10	0.03	8.8	10.9
交通・通信	1.8	-0.9	0.29	-0.14	25.6	-42.7
教育	0.8	0.8	0.02	0.02	1.9	7.4
教養娯楽	-0.2	2.1	-0.02	0.20	-1.6	61.2
諸雑費	0.5	-0.1	0.03	-0.01	3.0	-1.8

図17 佐賀市の費目別寄与度(対前年比)

令和元年平均

